



2年学年だより

発行日:令和5年6月30日(金)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

学校長:遠藤 広樹 NO.3

南高附属中のチームワーク

校長代理 中澤 務



昼休みの風景です。グラウンドいっぱいを使って附属中学校生徒が体育祭の練習をしています。4人5脚、大縄跳び、リレーのバトンパス、それからキャタピラレースに使うキャタピラの開発などなど、毎日よく取り組んでいました。行事に向けて、みんなのために協力する姿、本当に素晴らしいと思いました。

少し涼しいくらいの天候にも恵まれ、6月6日(火)南高祭 体育祭の部 が開催されました。多くの保護者の皆様にもおいでいただきました。ありがとうございました。開会式では高等学校生徒会長から、「周りの人を頼って、無理をしすぎないで、一人で抱え込まないでください。」との温かい言葉がありました。勝負ですから、勝利を目指すことはもちろんですが、生徒会長が、周りの人を思うことに触れられていたことがとても印象に残りました。高等学校の教職員・生徒の皆さんにも支えてもらいながら、附属中生が思い切り行事に取り組むことができる幸せを感じました。また実行委員長からも「思い切り楽しんでください。」との言葉がありました。附属中生が、一つひとつの競技に取り組む姿勢、楽しむ様子はもちろん素晴らしかったのですが、中でも応援が素晴らしかった。仲間を大切に思い、最後まで大きな声を出していましたね。

南高祭の基本精神 みんなが仲間に みんなが楽しく みんなで創ろう

体育祭の部 具体目標 競技に一生懸命に取り組むことにより、学級・学年・中学校の親睦を深めよう
を実感できる行事でした。

今週は期末テストに真剣に取り組んだ附属中生の皆さん、今度は来月12日に迫る合唱コンクールに向けての準備ですね。南高附属中の合唱コンクールの目的は、

ひとつの曲を、クラスで協力し、工夫しながら作り上げる過程を通して、よりよいクラス、学年、および学校をつくる。

です。合唱コンクール当日に、横浜みなとみらいホールに響き渡る歌声はどんなに素晴らしいだろう、とワクワクしていますが、クラスの仲間と協力して練習したり、もっといい合唱にならないかと意見を交換したり、文化委員の皆さんが行事の準備を丁寧に進めたりすることなどを通して、クラス、学年、南高附属中学校がよりよくなっていくことに期待しています。

体育祭

6月6日(火)に体育祭が開催されました。4年ぶりに保護者の方に保護者の参観が可能となり、少しずつではありますが日常に戻りつつあることを感じることができました。

体育祭終了後すぐに来月の合唱コンクールに向けての練習が始まりました。体育祭の練習同様、クラス一丸となり一生懸命練習を積み重ね、素敵な合唱コンクールにしましょう。

以下、各クラスの体育祭実行委員の振り返りと写真の一部を紹介します。

【1組】 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん

楽しかったです。みんなで楽しめたし、優勝することができて嬉しいです。みんなで団結できたし、盛り上がれて良い体育祭になりました。



【2組】 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん

練習を始めた頃はまだクラスに馴染めていない人が多く、うまくまとまらない時が多々あったので、とても心配でした。しかし、本番はみんな楽しく、どこが勝っても負けても全員で盛り上がってくれたので実行委員としてとても嬉しかったです。来年は高校と合同で開催できるかもしれないので、もっと盛り上がってほしいです。

【3組】 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん

- ・「祭高傑作」にできていてよかったと思う。みんなお疲れ！
- ・体育祭委員としても学年代表としても、体育祭を盛り上げようという気持ちで練習、本番に臨むことができた。
- ・「去年よりも楽しい体育祭にしよう」と1年前より力を入れて企画・準備をしてきました。そして、多くの方が楽しかったと言ってくれました。体育祭に関わった全員に感謝します。

【4組】 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん、 ■■■■■ さん

今年度はキャタピラレースや借り人競争など、昨年度実施していない競技もあり直前まで不安でしたが、当日は大きな問題もなくみんなで楽しめていたので良かったです！昼休みの校庭ではどのクラスもたくさんの方が練習に来ていて、その成果が体育館で学年全体練習したときにはどのクラスもすごく速いなという印象を受けました。今後も合唱コンやインキャンといった行事が盛りだくさんなので、もっとクラスの団結力を深めていきたいです。



学年集会

学習に関する学年集会を行いました。「優位感覚チェックテスト」を使用し、みなさんがどのような感覚を持っているのかを知ることができましたね。今回の学年集会をきっかけに学習方法を見直し、みなさんに合った学習方法を見つけられると良いですね。

以下、振り返りの一部を抜粋して紹介します。

【学んだこと・気づいたこと】

- ・今の時期にたるとしてしまうのを締めるのが大事。
- ・人には優位感覚があって、優劣をつけるのではなくそれを活用することが大事。
- ・自分はじっくり考えるタイプということが分かり、自分のことを新しく知れてよかった。
- ・私の場合、差がほとんどなかったのが大変ですが4つの学習法すべてを試してみようかなと思いました。

【これからの生活で活かしていくこと・改善していくこと】

- ・単語のつづりを覚えるときに声を出しながら覚えるようにしたい。
- ・効率の良い時間の使い方を考えて習慣化したい。
- ・勉強するとき、こまめに休憩を取ることや、実際に書いてみるといいと分かったのでそうしたいと思った。
- ・自分の長所や短所、特徴を知って改善していけるところはしていきたいです。
- ・人とコミュニケーションをとる際に、相手の優位感覚を知っておけばすれ違いや嫌な思いをさせてしまうことを防げると思うので、これからの生活に取り入れ、活かしていきたい。

【もし次回があったら聞いてみたい話】

- ・成績がいい人の平日・休日の勉強時間、勉強方法。
- ・部活と勉強の両立。
- ・週プランの活用方法。

みちをのぼやき「立ち止まるって大事なのかなあ」

日常の勉強やテスト勉強、行事や部活など目まぐるしく過ぎ去っていく日々において、ふと立ち止まって自分の生活を見つめ直したり、自分がやっていた行動をふり返ったりすることってとても大事なことなのかなと思います。先日の学年集会で「優位感覚」というテーマで話をしました。ぜひ一度立ち止まって「自分」というものを客観的に見つめ直し、よりよい生活を過ごしてほしいなと思います。

追伸 1か月遅れとなりますが、先月の誕生日でのお祝い、ありがとうございました。各クラスからのメッセージをつなげると「アルゼンチン代表ユニフォーム」となる粋なプレゼントもすごく嬉しかったです。人をお祝いできる心ってとても素敵です。そんな心を自分自身も大事にしていきたいなと改めて思いました。